ROAD TO CHAMPIONSHIP

第2回日本少年野球
SSK旗争奪大会

開催期間 **令和2年6月27日−7月4日**

第51回日本少年野球選手権大会愛知県中央支部予選

会 場　IHIグラウンド ・ 中京ボーイズ専用グラウンド ・ トヨタ健保グラウンド ・ 他

【主催】　（公財）日本少年野球連盟・愛知県中央支部

【共催】　株式会社エスエスケイ

【後援】　愛知銀行・BSO株式会社・東新住建・（公財）日本少年野球連盟

SSK Baseball, it's our game.　東新住建　愛知銀行　BSO

公益財団法人　日本少年野球連盟

BOYS LEAGUE

愛知県中央支部

野　球　を　し　な　が　ら
団　結・友　愛・規　律・勇　気・忍　耐
を　身　に　つ　け　よ　う

（公財）日本少年野球連盟規約　　第3条

本財団は、ボーイズリーグを通じ、硬式野球を愛好する少年に

正しい野球のあり方を指導し、野球を通じて心身の錬磨と

スポーツマンシップを理解させることに努め、

規律を重んじる明朗な社会人としての基礎を養成し、

もって次代を担う少年の健全育成を図ることを目的とする。

公益財団法人　日本少年野球連盟

会長　　中谷　恭典

［　本部　］　大阪市浪速区日本橋西1丁目3番19号
南海日本橋ビル2階
TEL　（06）6649-0061

野球をやるならボーイズリーグ

第2回日本少年野球SSK旗争奪大会役員名簿

《大会会長》

愛知県中央支部支部長	田畑　良一

《大会副会長》

㈱エスエスケイ名古屋支店支店長	伊藤　太志
㈱エスエスケイ名古屋支店　販売二課　次長	森脇　俊将

《大会運営委員長》

愛知県中央支部企画運営部長	東　亜行

《大会運営副委員長》

愛知県中央支部行事委員長	鳥居　剛
愛知県中央支部企画運営副部長	丸山　晋弘

《大会運営委員》

愛知ボーイズ代表	服部　省三
愛知刈谷ボーイズ	神谷　貴雄
愛知知立ボーイズ代表	土屋　尚史
中京ボーイズ代表	森　義弘
豊田ボーイズ	多和田　健次
名古屋ボーイズ代表	田中　秀明
名古屋中央ボーイズ代表	浜田　朗雅
愛知セントレアガールズ代表	阿部　充則
愛知安城ボーイズ	西脇　利幸

《大会顧問》

日本少年野球連盟会長	中谷　恭典
日本少年野球連盟特別相談役	惣田　敏和
日本少年野球連盟専務理事	堀内　健

《大会相談役》

愛知県中央支部相談役	深谷　博之

《大会事務局長》

愛知県中央支部事務局長	松尾　勝

《大会副事務局長》

愛知県中央支部副事務局長	千田　知弘

《大会広報委員長》

愛知県中央支部広報委員長	杉浦　真一

《大会広報委員長》

愛知県中央支部副広報委員長	古市美佐男

《大会会計部長》

愛知県中央支部会計部長	坂野　晃嗣

《大会会計副部長》

愛知県中央支部会計副部長	小河　徳和

《大会審査指導部長》

愛知県中央支部審査指導部長	山口　護

《大会審査指導副部長》

愛知県中央支部審査指導副部長	濱野　晃一

《大会審判長》

愛知県中央支部審判長	鶴見　淳

《大会副審判長》

愛知県中央支部副審判長	高岡　晋
	北山　肇
	中野　英志

《大会審判員》　支部審判員諸氏

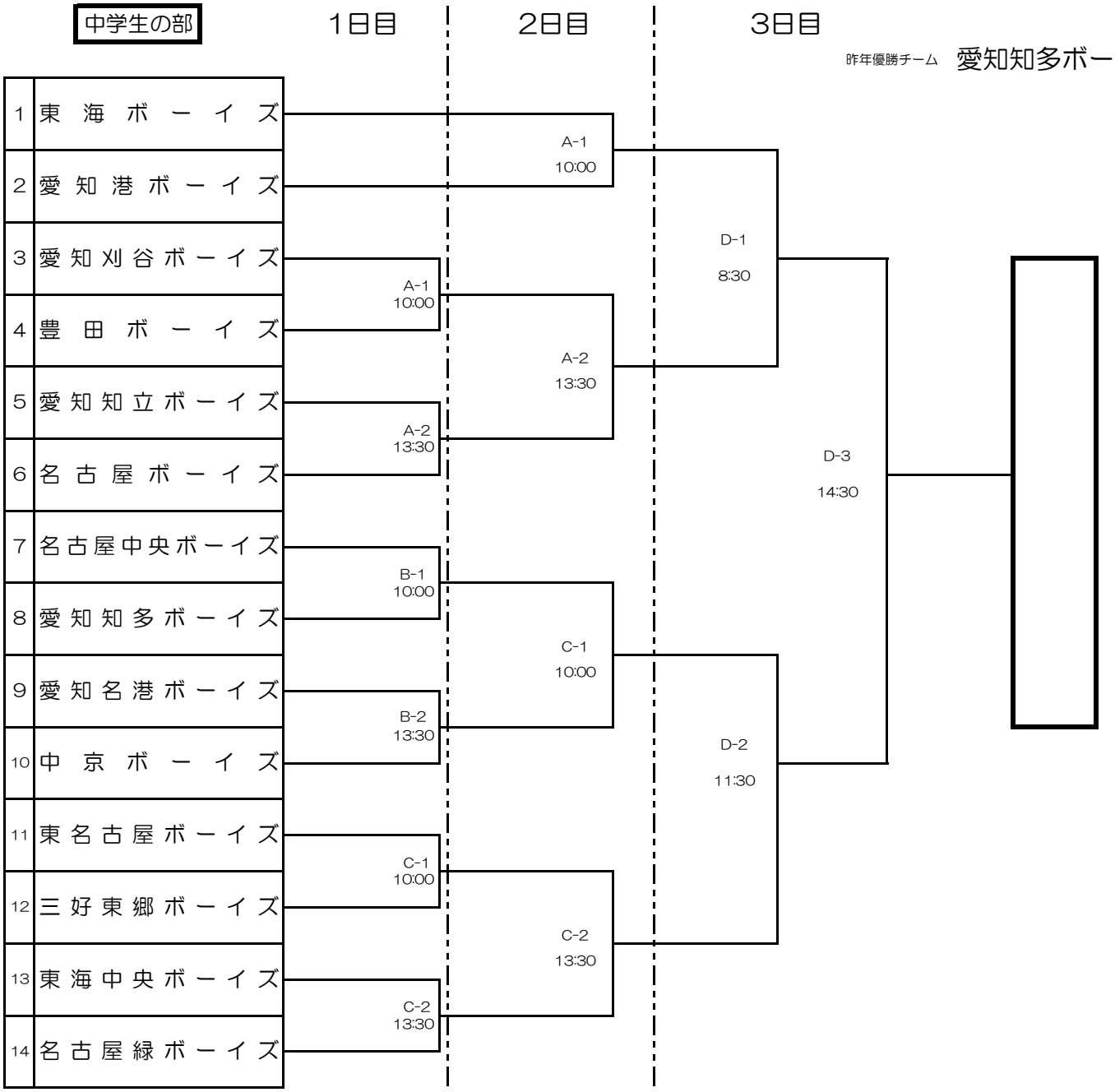
公益財団法人日本少年野球連盟　ボーイズリーグ

第51回選手権大会愛知県中央支部予選兼第2回SSK旗争奪大会

1日目	2020年6月27日（土）	A	球場 ◎ IHIグラウンド	東海ボーイズ
		B	球場　中京ボーイズ専用グラウンド	愛知港ボーイズ
		C	球場　トヨタ健保グラウンド	東名古屋ボーイズ
2日目	2020年6月28日（土）	A	球場 ◎ IHIグラウンド	東海ボーイズ
		C	球場　トヨタ健保グラウンド	東名古屋ボーイズ
3日目	2020年7月4日（土）	D	球場 ◎ #N/A	
予備日	2020年7月5日（日）		球場	

中学生の部

昨年優勝チーム　愛知知多ボーイズ



あい、ふれあい、きずきあい
愛知銀行

最終更新日：2020/6/21

大 会 規 定

1・チームの登録選手は 11 名以上 25 名以内（ベンチ入りは 20 名以内）とする。
2・出場選手はその大会の登録締め切り日現在、連盟へ登録済みの者に限る。
3・審査証は当年度発行のものとする。
4・登録選手および登録されたチーム責任者(代表またはそれに代わる責任ある者でチーム責任者証を携帯している者)、監督、コーチ、マネージャーのみベンチに入ることができる。但し各種登録証(チーム責任者、監督、コーチ)及び審査証(選手)を携帯していない場合は、いかなる場合でもベンチには入れないが,監督、コーチは、試合開始までに間にあった場合は、その時点で審査のうえベンチ入りできる。
また、選手は試合終了までに間にあった場合は、審査の上、ベンチ入りを認める。
5・チーム責任者が不在の場合は試合ができない。
6・組み合わせの若番号が 1 塁側のベンチ、後番号が 3 塁側のベンチに入る。但し、チーム責任者、監督、コーチは登録証を携帯すること。
7・監督(背番号 60)、コーチ(背番号 50)は選手と同じユニフォームを着用すること。
8・試合開始時刻 60 分前に試合場に到着し、直ちにオーダー表を 5 部、投球回数記録副表 3 部及び大会初戦の時は、直前大会参加報告書を大会本部に提出の上、所定の審査を受けなければならない。
9・オーダー表交換時に両キャプテンにより、先行、後攻をジャンケンで決める。
10・試合開始予定時刻までにチームがグランドに現れないときは、球場責任者と責任審判員が協議して没収試合を宣言することができる。
11・試合方法など
(1) 各試合は 7 回戦で行い、4 回終了をもって正式試合とする。試合成立後は試合開始から 2 時間（決勝戦は 2 時間 20 分）を超えた場合、新しいイニングには入らない（後攻チームの得点が先行チームの得点より多い場合は後攻チームが攻撃中でも規定時間になれば、その時点で試合を終了する)。また降雨や視界不良などにより試合続行が不可能となった場合、野球規則 7.01(4)により勝敗を決する。同点の場合は最終回時点で出場していたメンバー全員の抽選とする。試合成立前に、上記の理由により試合続行が不可能になった場合は、サスペンデットゲームとする。
(2)4 回終了時 10 点差、5 回以降 7 点差の場合、コールドゲームとする。
(3)7 回終了後、同点の場合は延長戦に入るが、延長 8 回(決勝戦は 10 回)あるいは試合開始から 2 時間(決勝戦は 2 時間 20 分)を超えては(どちらか早い方)新しいイニングに入らず、タイブレーク方式を実施する。
(競技に関する特別規則「タイブレーク実施細則」参照)
12・(1) 投手は、1 日 7 イニング以内、連続する 2 日間で 10 イニング以内とする。
(2) ダブルヘッダーでの連投を認めるが、ダブルヘッターに登板した投手、連続する 2 日間で合計 5 イニングを超えた投手（5 イニングは可）及び 3 日間連続で登板した投手は、翌日に投手または捕手として試合に出場することはできない。
(3) 例えば、1 試合目で 5 回投げた場合には、2 回投げる事ができる。ただし端数回数(0/3 回・1/3 回・2/3 回)は切り上げて 1 回とする。端数回数の 0/3 回は新しいイニングに入って一死もとらずに降板した場合を示す。
13・(1) 監督またはコーチの指示、伝達は 1 試合で攻撃 2 回と守備 2 回の計 4 回とする。延長またはタイブレークに入った場合は、それぞれで 1 回の指示、伝達を認める。
(選手の怪我や交代などの指示、伝達は回数に入らない。)
(2)守備側の投手に対する指示、伝達が 3 回目となれば、自動的に投手は交代となり、その投手は他の守備位置についてもよいが、再び投手として登板することはできない。
(3) 内野手が 2 人以上投手のところに行った時も 1 回に数える。
(4) 指示、伝達は審判がタイムを宣言してから「30 秒以内」とする。
14・1 イニングで同一の投手に対して指示、伝達が 2 回目となれば、自動的に投手の交代となる。
その投手は他の守備位置に着くことができるが、同一イニングでは投手として登板することはできない。
ただし、新しいイニングに入れば、再び投手として登板することができる。
15・審判員の判定に対する抗議は認めない。但し、ルールの適用についての確認は認める。
16・監督またはコーチが投手に指示などをするときは、マウンドのところで行うこと。(ベンチからは駆け足で)

17・2 塁走者やベースコーチなどが捕手のサインを盗んで、打者にコースや球種を伝える行為を禁止する。
18・ボール回しをする時は一回りとし、最終野手は、その定位置から返球する。また打者が打撃を継続中、塁上走者がアウトになった場合のボール回しは禁止する。
19・投手は走者をアウトにする意志がないのに、無用のけん制球を繰り返すとか、または送球するまねを何度も繰り返す行為は、試合のスピーディーな進行の妨げになるため禁止する。
20・各チームは同色のヘルメット 7 個以上、捕手の規定防具（マスク、捕手用ヘルメット、プロテクター、レガース、スロートガード、ファールカップ）2 組を備えること。一体型捕手マスクの場合はヘルメット、スロートガードを除く。
21・ユニフォーム、バット、スパイク、グラブ等は連盟指定業者のものに限る。
22・捕手は必ずヘルメットならびに規定防具を試合、練習を問わず着用すること。
23・グランドの都合で大会トーナメント規定が別に制定された場合は、それに従うこと。
24・ベンチ内での携帯電話の使用を禁止する。
25・光化学スモッグ発生の場合は、試合及び選手に対する措置は別に定め、運営委員の指示に従う。
26・試合前のシートノックは原則として 5 分間行うが、当該球場のグラウンド状況や試合終了時間を勘案してシートノックを行うか否かは球場責任者が決定するものとする。

参考

野球規則 7.01(4)

7.02(a)によりサスペンデッドゲームにならない限り、コールドゲームは、球審が打ち切りを命じた時に終了し、その勝敗はその際の両チームの総得点により決する。

【注】我が国では、正式試合となった後のある回の途中で球審がコールドゲームを宣したとき、次に該当する場合は、サスペンデッドゲームとしないで、両チームが完了した最終均等回の総得点でその試合の勝敗を決することとする。

(1)ビジティングチームがその回の表で得点してホームチームの得点と等しくなったが、表の攻撃が終わらないうち、または裏の攻撃が始まってもホームチームが得点しないうちにコールドゲームが宣せられた場合。

(2)ビジティングチームがその回の表でリードを奪う得点を記録したが、表の攻撃が終わらないうち又は表の攻撃が始まらないうち、あるいは裏の攻撃が始まってもホームチームが同点かたはリードを奪い返す得点を記録しないうちにコールドゲームが宣せられた場合。

《タイブレーク実施細則》

（1）特別規則

(イ) 延長 8 回あるいは試合開始から 2 時間を超えて（いずれか早い方）決勝戦は 10 回あるいは 2 時間 20 分を超えて(いずれか早い方)、両チームの得点が等しい時以降の回の攻撃の回の攻撃は、一死走者満塁の状態から行うものとする。

(ロ) 打者は、前回正規に打撃を完了した打者の次の打者の者とする。

(ハ) この場合の走者は、前項による打者の前の打順の者が一塁走者、一塁走者の前の打者が二塁走者、そして二塁走者の前の打者の者が三塁走者となる。

(二) この場合の代打および走者は認められる。

【　AED（自動体外式除細動器）所持の確認　】

・選手審査時にチームは AED を所持しているか確認すること。

注意）AED には有効期限があります。AED 所持チームは、その有効期限に留意して常に作動できる状態にあるか確認して下さい。

大会開催運営に関するガイドライン（新型コロナウィルス感染拡大防止対策）

連盟主催大会、地区大会及び練習試合を行うにあたり以下の事項、対策を講じる事を運営の基本とし、連盟通達及び各地域の状況、各会場、球場の対策方針に従い行うこととする。
尚　大会運営役員、審判、参加チームスタッフ、選手、保護者の全ての者に於いて　当日の検温（37.5 度以下）並び体調に異常が無いか確認をし　各自出来る限り　２ｍ以上の距離を取り　マスクを着用し　密集しないようにする。

１．　大会開会式、閉会式を禁止とする。表彰式は最低限の人数、時間で簡素に行う。
２．　（１）大会運営方法
・運営（球場）責任者、及び運営役員　　３名
放送 1～2 名　記録　１名　　グランド整備等運営補助者　5 名程度
室内本部は必要最低限の者とし、屋外（スタンド）とする。
・試合間隔は試合時間含め 3 時間を取り　密にならないよう運営する。
・試合ベンチはグランド内にもスペースを広げ、防球ネット等で安全対策を行い
密度が高くならないように設営する。
・チーム到着時，帰途時の挨拶は「無し」とし　メンバー表等の提出のみとする。
・試合前審査は審査証確認及び道具審査のみとし　代表のみが立ち会う。
また試合前のメンバー表交換の集合は　球場責任者、審判、監督、主将で行う。
・接待は「無し」とし　飲料（個別ペットボトル）、弁当等は１ヶ所に準備し各自で取りに行くこととする。
・本部席、ベンチ、トイレに消毒液、または手洗い用ハンドソープを設置し、試合終了後、ベンチを消毒する。
・試合会場入りは１時間前とし、試合終了後は速やかに会場より退出する。
＊大会主催者は検温計、ハンドソープ、消毒液、ダスタークロス等の準備をする。
（2）試合に関して
・打席、守備につくとき以外はベンチ内に於いてはマスク着用とする。
・指示、掛け声は飛沫が飛ばないよう大声を出さず行う、またメガホンは禁止とする
・試合開始、終了の挨拶は声を出さず　礼のみで行う。
・捕手は防具を自ら着用し　補助者を使わない。
・審判はマスク着用し　判定コールは大声を出さずジェスチャーを大きく行ってジャッジングをする。
＊マスクの着用は熱中症等のリスクが高くなる為　時間を取るなど配慮が必要です。

（3）参加チームについて
・会場入りするチーム構成はベンチ入りの代表、監督、コーチ、マネージャー、選手 20（25）名以内及び保護者の応援はマスク着用し観客席にて２ｍ以上の間隔を取り、声を出さず見学のみとする。
・チームの飲料等は個人水筒、専用ペットボトルで行いチームのジャグ等禁止とする。またチーム役員、監督等の接待も禁止とする。
・昼食を取る場合　対面にならないよう２ｍ以上の間隔を取り会話を控え最低限の時間で済ませる。また他チームとの必要外の接触は避ける。
・大会会場へは１時間前以上早く入らない。また試合終了後は速やかに帰途に着くこと。
・選手移動については全ての車両に於いて　こまめな換気を行い密閉、密集、密接にならないよう注意する。
・宿泊に於いては一人一部屋、室内でのミーティングをしない。食事の時は対面。密集にならないよう会話は控え速やかに食事をする。
＊大会（試合）に参加するにあたり、チームの基本的な対策及びハンドソープ、
消毒液など備品は各チームで準備し、選手、スタッフ、保護者の管理はチームで責任をもって行うこととする。

以上が大会のガイドラインでありますが感染のリスクがゼロではありません。
各チーム参加選手、保護者にはよく説明を行い同意、承諾の中で参加、活動をお願いいたします。またチームからの強制参加及び活動は禁止致します。
尚、大会開催中に於いても感染状況が悪化もしくは行政の指導があった場合は大会及び試合を打ち切ることがあります。

以上

「中学生投手の投球制限統一ガイドライン」適用例

	第一日目	第二日目	第三日目	第四日目	第五日目	第六日目	備　考
投手A	7	3	休 休	4	6	予備日	二日目は上限3イニングまで、三日目は投手・捕手として出場できない。五日目の上限は6イニングまで投球できる。
投手B	2	3	1 休	休	7	予備日	3日間連続で投球した為、三日目第2試合目と四日目は投手、捕手として出場できない。
投手C	4	2	休 休	3	7	予備日	三日目は一日目、二日目で合計5イニングを超えている為、投手・捕手として出場できない。四日目、五日目は2日間で10イニングまで投球できる。
投手D	7	0	3 4	休	7	予備日	二日目登板なし、三日目のダブルヘッダーで両試合に登板した為、四日目は投手・手として出場できない。
投手E	2	3	0 7	休	7	予備日	三日目は二日目との合計が10イニングまで投球可能、四日目は二日目と三日目の合計投球数が5イニングを超えている為、投手・捕手として出場できない。
投手F	0	3	2 5	休	7	予備日	三日目は二日目との合計が10イニングまで投球可能、四日目は二日目と三日目の合計投球数が10イニングを超えている為、投手・捕手として出場できない。
投手G	0	2	3 0	7	休	予備日	二日目から3日間連続して登板している為、5日目は投手、捕手として出場できない。
投手H	7	雨天中止	7	3 休	休	7	四日目第2試合と五日目は三日目と四日目の連続する2日間で10イニング投球している為、投手・捕手として出場できない。
投手I	2	3	雨天中止	2 0	3	7	六日目は五日目との合計が10イニングまで投球することができる。

※数字は登板イニング数。「休」は投手、捕手として登板できない日。「0」は登板しなかった試合。

※指導者は、公式戦だけでなく、練習試合も対象となっていることを認識する。

春の全国予選ではとても悔しい負け方をしたので夏の全国予選では一戦一戦全力で戦い、チーム一丸となって必ず全国に出場したいと思います。

東海ボーイズ

代表	丸山晋弘
監督	山崎俊彦
コーチ	中野邦英
マネージャー	松本修治

背番号	氏名	学年
主将 44	木村明聖	3
6	藤田悠矢	3
9	鵜飼厚希	2
10	加藤蒼惟	3
15	宮本真司郎	2
20	辻彩助	3
22	村田篤矢	3
24	馬場陽斗	2
27	河合晴紀	3
37	加藤直希	3
38	青山琉生	3
39	小谷昊	3
40	村上祥盛	3
41	川澄竜大	3
42	中屋仙太郎	3
49	伊藤雅貢	3
52	小嶋健太	3
54	阿久澤魁	3
56	山田空汰	3
57	竹馬魁成	3
65	佐藤拓翔	3
77	豊島朝陽	3
80	江崎直人	3
88	岩下仁	3
99	横家宗大	3

愛知港ボーイズ

代表	小河徳和
監督	堀田将司
コーチ	大須賀辰郎
マネージャー	河野直子

背番号	氏名	学年
主将 25	大村昊澄	3
11	生方康瑛	2
13	周防類斗	2
14	森井慎也	3
15	西山迅	3
16	加藤功真	3
17	谷井夕星	3
19	福重聖真	3
20	矢野仁貴	2
21	飯田亮介	3
24	高橋啓太	3
26	古川大翔	3
27	小笠原蒼	3
28	溝口悠稀	3
29	雑賀斗希	3
31	山崎蓮	3
32	渡邉正太郎	3
35	外山凱翔	3
37	外山嵩翔	3
38	外山暖矩	3
41	辻莉來	2
44	滝川颯馬	3
51	加藤健嗣	3
55	野中佑真	3
99	ラマル ギービン ラタナヤケ	2

長い休みの中でもまた野球がやれる日を信じて、ひたむきに努力してきました。休み中に身につけた力を目いっぱい発揮して、一戦必勝で頑張ります。

この大会でのチームの目標は、全国大会出場です。春は満足いく練習が行うことが出来なかったけれど、それは相手も一緒です。今持っている自分たちの力を全部出し切って、全国への切符をチーム一丸となって獲ります。

愛知刈谷ボーイズ

代表	神谷貴雄
監督	西川浩司
コーチ	奥村智浩
マネージャー	川畑典明

背番号	氏名	学年
主将 57	永井太陽	3
10	田ノ上海空	2
12	内山漣	2
30	佐々木優太	3
31	長澤優作	3
32	新美恒河	3
33	豊島光希	3
34	神谷駿太	3
35	清水悠斗	3
36	後藤汰圭	3
39	市川龍之介	3
40	有泉秀哉	3
41	冨田康介	3
44	武田釉花	3
45	大崎虹晴	3
47	山路叶倖	3
48	吉橋礼貴	3
49	藤元大和	3
51	渡辺陸	3
52	堀内煌生	3
53	長坂斡葵	3
55	青木誇太朗	3
56	竹内晴斗	3
59	川瀬太揮	3

野球ができることに感謝して、一球一心でチーム一丸となって闘います。

豊田ボーイズ

代表	多和田　健次
監督	瀬谷　博之
コーチ	安部　隆信
マネージャー	野村　寿道

背番号	氏名	学年
主将 54	寺尾　奏汰	3
0	村田　夕都	3
2	上田　響	2
3	家永　晴瑠登	3
4	竹谷　魁星	2
6	加藤　翔輝	3
7	滝本　資志	3
8	木下　和希	2
11	板倉　遥眞	2
14	古賀　悠人	3
17	深谷　日嵩	3
18	犬塚　楓志	2
20	上田　侑生	2
21	深田　逢斗	2
23	山田　渓太	3
24	福田　凛空	2
31	松永　空	2
34	田野　滉人	3
37	小野寺　生馬	2
41	江口　凛空	3
44	吉福　七海	2
51	永田　昂大	3
55	工藤　悠都	3
56	手﨑　太一	3
77	小林　航	2

愛知知立ボーイズ

代表	土屋　尚史
監督	西川　弘樹
コーチ	鎌桑　徳裕
マネージャー	

背番号	氏名	学年
主将 15	大井　幌斗	3
0	松本　新大	3
2	服部　海斗	3
4	船橋　叶多	3
7	天沼　拓也	3
9	木村　彰吾	3
10	又吉　柾仁	3
11	神田　剛大	3
14	城間　龍奨	3
16	小峰　歩	3
18	細川　空太	3
24	川井　惇寛	2
25	塚本　貫太	2
31	三輪　敦也	3
33	鎌桑　稜一郎	3
35	遠藤　陽斗	3
36	田中　僚真	3
43	渡邊　慶次郎	3
51	寺島　遼太朗	3
55	石川　葉流	3

一戦必勝で最後まで諦めず頑張ります！

今までやってきた事をすべて出せるよう、全員野球で最後まで頑張って、悔いのない大会にしたいです。

名古屋ボーイズ

代表	田中　秀明
監督	水谷　孝
コーチ	中村　大助
マネージャー	山塚　正和

背番号	氏名	学年
主将 23	丹羽　央一	3
2	工藤　翼	2
3	濵田　隆羽	3
6	杉山　允健	2
7	野辺　憲伸	3
11	マルセロ タム イサアク	2
14	羽田　颯之介	2
18	中里　唯人	2
19	川原崎　彪	3
27	村上　陽琉	3
33	吉田　晴希	3
51	早川　竜生	3
55	足立　健太	3
77	大橋　晶人	2
99	山塚　教弘	3

初戦から目の前の１戦１戦を大切にして勝ち上がり、全国大会の切符を手にしたい。全員野球で優勝を目指します。

名古屋中央ボーイズ

代表	浜田　朗雅
監督	木下　篤史
コーチ	角　将人
マネージャー	富永　克彦

背番号	氏名	学年
主将 9	浅井　快生	3
0	加藤　漸	3
1	中野　颯斗	3
2	角　大和	3
3	丹羽　達也	3
4	植村　俊介	3
5	井上　広太郎	3
6	樋田　寛也	3
7	竹島　海翔	3
8	鈴木　悠斗	3

背番号	氏名	学年
10	日野　碧也	3
11	高橋　福大	3
12	二之湯　慶亮	2
15	渡邉　映王	3
16	岡田　蹴斗	3
17	木村　幸浩	3
18	渡辺　慧	3
19	矢島　弘陽	3
21	落合　大晴	2
23	椙村　勇太	3
34	日和田　凌多	2
39	長野　晴太	2
41	川合　泰地	2
51	富永　隆文	3
55	松本　純一郎	3

愛知知多ボーイズ

代表	濱野　晃一
監督	高山　利秋
コーチ	尾関　利忠
マネージャー	浅井　貴

背番号	氏名	学年
主将 2	石川　瑛貴	3
0	藤澤　啓	3
1	皆川　快生	3
3	竹内　朝陽	3
4	青木　拓真	3
5	重野　純弥	3
7	望月　勇翔	3
8	中村　騎士	3
10	山本　篤輝	3
11	石垣　昊清	3

背番号	氏名	学年
12	竹内　一登	3
13	八木　展叶	3
16	内藤　弘海	3
17	森田　堅心	3
18	則定　優作	3
20	深谷　倖太	3
21	八木　陽	3
23	安部　政信	3
25	平原　大地	3
56	甲　鳳介	3
70	川田　大葵	2
71	杉浦　成海	2
72	隈部　条	2

コロナの影響でまともな練習ができていませんが今までの練習成果を思う存分発揮できるよう全力で頑張ります。

あらためて、野球ができることに感謝しています。ボーイズの活動が再開され、初の公式戦がいきなり全国大会予選になりました。春の全国がなくなってから、夏の全国初出場を目標にやってきました。ボーイズ集大成のつもりで優勝目指して頑張ります。

愛知名港ボーイズ

代表	東　亜行
監督	奥村　尚
コーチ	加賀　悟朗
マネージャー	奥村　治

背番号	氏名	学年
主将 39	中村　咲斗	3
1	森辻　大輝	3
2	原田　悠太郎	2
3	近藤　圭恭	3
4	伊藤　陽	3
6	中島　快	3
7	杉山　由朗	3
8	石黒　隼翔	3
11	松本　一真	3
12	浅田　健輔	2

背番号	氏名	学年
14	岩渕　雅久	3
18	坪井　翔大	3
21	中橋　優郁	3
22	船場　大也	3
24	横井　友哉	3
25	酒井　駿輔	3
37	野田　創太	3
41	松尾　拓郎	3
51	水野　隼斗	3
55	阪野　拓海	2
56	岩本　千空	3

この大会は全国大会に出られる最後の大会なので、野球ができない間、それぞれ積み重ねた努力を発揮してチームー丸となって戦います。全国出場を目指して全力でプレーします。

中京ボーイズ

代表	森　義弘
監督	福長　博幸
コーチ	中谷　光則
マネージャー	袴田　克彦

背番号	氏名	学年
主将 34	水野　陽天	3
2	松﨑　蒼太	2
4	野崎　陽真	2
5	鈴木　琉之介	3
7	服部　塁	2
9	高屋　優聖	2
11	松尾　龍真	2
15	袴田　智彦	3
18	袴田　好彦	3
20	羽毛田　雄月	3

	氏名	学年
21	中山　朝陽	3
22	青木　琥雄	3
23	伊藤　光毅	3
24	清水　裕介	3
26	加藤　風雅	3
28	野田　竣介	3
31	後藤　匠見	3
36	畑中　伶央	3
41	澁谷　遼太	3
51	田口　斗陸	2
55	桂　晃我	3
66	松本　智希	3
99	後藤　翔生輝	3

東名古屋ボーイズ

代表	千田　知弘
監督	伊藤　泰憲
コーチ	本橋　伸一郎
マネージャー	

背番号	氏名	学年
主将 5	川尻　航大	3
0	池端　優真	3
1	春田　龍馬	3
3	小谷　脩太	2
6	都築　拓真	3
7	野原　颯太	3
8	上田　創大	3
9	高泉　玄太	3
10	鷲見　文寧	3
11	早川　昂汰	3

	氏名	学年
16	加藤　康生	3
17	本橋　昊心	3
21	鬼頭　和暉	3
20	寺戸　大凱	2
25	増田　喜一	3
28	三浦　天和	2
29	齋藤　慈英	3
31	影山　寛生	2
37	森下　桜海	2
39	大島　善也	2
47	浦山　晴陽	3
55	高中　一樹	3
77	舘　颯人	2

卒団も近く、全国に繋がる大事な大会なので、今まで一緒に練習してきた仲間たちと一致団結して、一つでも多く勝ち進んでいきたいです！

最高のメンバーと最高のプレーで楽しみます！

三好東郷ボーイズ

代表	鳥居　剛
監督	安達　豪也
コーチ	伊藤　貴生
マネージャー	

背番号	氏名	学年
主将 22	原　幸輝	3
2	川原　晴斗	3
3	望月　詠太	3
4	新川　航太	3
6	板垣　元都	3
7	芦苅　洋平	3
9	小松　龍平	3
18	橘　純大	3
19	新川　翔太	3
23	今林　怜大	3

	氏名	学年
28	山田　楓賢	3
31	清　優輝	3
32	尾嶋　佑飛	3
51	林　東吾	3
78	仲川　煌真	3
81	仲川　蒼真	3

コロナウィルスで自粛している期間、一人ひとり、そしてチーム全体がレベルアップしたこのチームで全国大会に行ける様に、泥臭く1つのアウト、1点を全員で取っていきたいです。そして不屈不撓の精神を忘れず戦っていきます。

東海中央ボーイズ

代表	松尾　勝
監督	竹脇　賢二
コーチ	阪野　治
マネージャー	鵜飼　浩光

背番号	氏名	学年
主将 77	浅井　祥英	3
0	河合　佑真	3
1	名引　煌晴	3
2	林　祐作	3
3	江川　蓮	3
4	武田　良太	3
5	金沢　玲哉	3
6	柴田　勝成	3
7	山田　竣斗	3
8	髙澤　和秀	3
9	藤岡　勇希	3
10	上村　慎之助	3
12	澤田　文哉	3
16	旭　凌久	3
17	石川　孝亮	3
18	竹内　聖人	3
20	山本　航	3
21	東松　快征	3
22	大坂　烈央	3
24	坂下　歩夢	3
25	鵜飼　捷央	3
27	安達　晃太	3
33	須川　航平	3
46	中野　竣介	3
56	飛田　塁星	3

名古屋緑ボーイズ

代表	坂野　晃嗣
監督	内藤　清貴
コーチ	眞邉　健吾
マネージャー	山中　崇宏

背番号	氏名	学年
主将 7	眞邉　麗生	3
0	竹村　悠汰	3
9	山本　陽生	3
10	山田　悠貴	3
11	近藤　冠太	3
13	池田　裕次郎	3
18	井本　翔	3
19	田中　佑京	3
23	荒川　勇晴	3
26	佐々木　悠	3
37	間瀬　煌生	3
38	成田　陽亮	3
40	竹内　暖人	3
44	馬島　吏玖	3
47	山中　滉士	3
48	松田　和真	3
55	黒野　颯太	3
61	松原　周生	3
92	西村　英悟	3
99	百合草　龍	3

今回の大会では、大会ができることに感謝し、一戦一戦に思いを込めて戦い抜きます。そして、予選で優勝し全国大会でも優勝します。自分を信じ、今までの練習を信じ、仲間を信じて試合に臨みます。

日本少年野球　エスエスケイ旗争奪大会優勝・準優勝チーム

第　1　回 （令和元年）	中学生の部　優　勝　愛知知多ボーイズ	準優勝　東海中央ボーイズ
第　2　回 （令和２年）	中学生の部　優　勝	準優勝

愛知銀行はボーイズリーグを応援しています。　公益財団法人 日本少年野球連盟 BOYS LEAGUE

あい、ふれあい、きずきあい
愛知銀行

BSO
BASEBALL
SCHOOL

なりたい自分へ、はじめの一歩！

新年度スクール生募集！！！

BSO
BASEBALL
SCHOOL

■アドバイザー
元中日ドラゴンズ川又米利

体験会受付中。

プロの技術が学べる、個別指導の野球上達塾！ワンランク上の指導を一度体験ください。

夢を叶える、野球上達塾！

BSO　野球塾　検索

■アドバイザー
元中日ドラゴンズ彦野利勝

■お問い合わせ・体験申込 はコチラまで　052-715-3555　電話受付　平日 10:00～17:00

BSO 野球上達塾事務局

〒465-0041 名古屋市名東区朝日が丘１番地１勝野ビル 3F

info@bsobb.net

詳しくはwebサイトをご覧ください。

URL bsobb.net/school/

株式会社エスエスケイ お客様相談室 0120-50-7789（月）～（金）午前9:30～午後5:30（祝日を除く）